

企業とクリエイターの交差点 〈クロス〉

Vol.10

CROSS WORKSHOP

CROSSはデザインを活用したモノやコトを生み出す企業が増えることを目指して
企業とクリエイターがつながるきっかけづくりを進める場です。

今回は2日間のワークショップを通して、既成概念に囚われず新たなアイデアを
展開する手法を学びます。

デザイン都市・神戸に、もっともっとすぐれたデザインがあふれますように。

2018年

7月5日(木) 6日(金) 18:30~20:30

場 所 : デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO) 神戸市中央区小野浜町1-4

対 象 : 企業、クリエイター、その他デザインに関心がある方

定 員 : 24名(先着順)

参加費 : 無料(交流会参加の場合は別途会費が必要です。)

備 考 : 2日間連続講座・最終日の講座終了後に交流会開催予定(会費制・希望者のみ)

演習テーマ

「あたりまえ」を逆手に取るアイデアの発想法

講師 向井 昌幸氏

神戸芸術工科大学 プロダクト・インテリアデザイン学科 教授

講師補助 時岡 佑太氏

トキオカデザイン 代表

問い合わせ:

神戸市経済観光局工業課デザイン担当 電話: 078-322-5333

<https://design.city.kobe.lg.jp/project/cross/>

LECTURER

向井 昌幸 氏

神戸芸術工科大学 プロダクト・インテリアデザイン学科
教授

パナソニック株式会社、同パナソニックデザイン社勤務を経て、
2004年より神戸芸術工科大学に就任。
専門はインターフェイスデザイン、インダストリアルデザイン。

演習テーマ

「あたりまえ」を逆手に取るアイデアの発想法

既成概念は意識しないまま頭の中に出来上がってしまうため、
観察眼を狭めてしまうのが厄介なところ。そのため、アイ
デア発想の足かせになる事もしばしばあります。

ただし、既成概念のせいで見逃してしまうような「あたりまえ」
を認識し、そこに手を加えることが出来れば、我々の暮らしに
しっかり根付いているような物でさえ新たに生まれ変わらせる
ことも可能です。

今回のCROSSでは、既成概念に囚われない着眼点を導くた
めの「三つの観察シート」を用いて、普段なら手を加えること
なく「前提」としてしまふような要素を抽出し、そこに新たなアイ
デアを展開する手法の習得に取り組みます。

時岡 佑太 氏

トキオカデザイン 代表

2008年神戸芸術工科大学プロダクトデザイン学科向井ゼミ卒。
広告会社勤務等を経て、2018年より独立。
専門はわかりやすく伝えるデザイン、ファンドレイジング。



EXERCISE



演習内容

「輪投げ」のあたりまえを革新する

誰も輪投げで遊んだ経験はあるかと思いますが、
いざ輪投げをデザインするとしたら、一体どこに着眼す
るでしょうか？

ワークショップでは、輪投げという遊びの「結果」のみ変
えないことをルールとし、その「道具立て」や「プロセス」
を一から変えることを目標に、見逃してしまいがちな着
眼点を導き新たなアイデアの抽出に取り組みます。

※講義終了後、個別のご相談・ご質問等にもお答えし
ます。

申込方法： E-mailで①氏名、②フリガナ、③会社名等所属、④業種、⑤電話番号、⑥交流会の
参加／不参加をご記入のうえ、件名を「CROSS10」として下記へご送付ください。

kogyoka@office.city.kobe.lg.jp

申込期限： 2018年6月28日(木) ※応募多数でご参加いただけない場合はご連絡差し上げます。